

令和7年7月14日

末野原中学校PTA会員の保護者様

末野原中学校PTA
会長 岸 健太郎

「令和7年度 末野原セーフティガード活動」に関するご報告

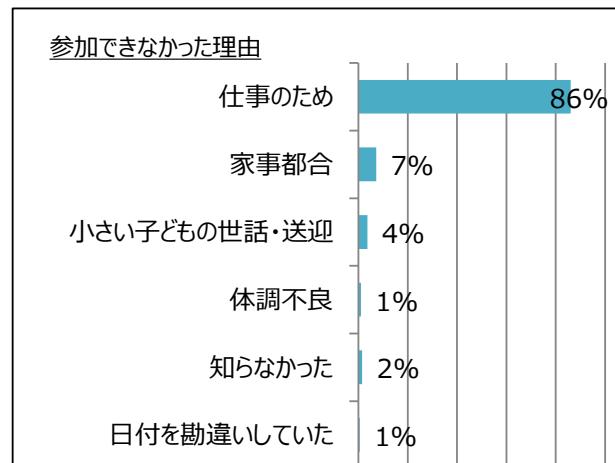
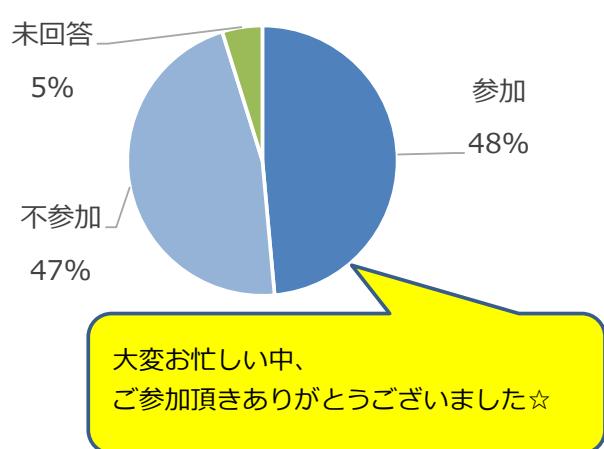
梅雨の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より末野原中学校PTA活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、5月27日～6月4日の登下校時間に実施した「末野原セーフティガード活動」では、悪天候が続いたにもかかわらず、立哨活動にご参加いただき、誠にありがとうございました。また、アンケートにつきましても、多数の方から回答をいただくことができました。重ねてお礼申し上げます。つきましては、下記の通りアンケート結果をご報告いたします。

記

＜アンケート調査結果＞

1 5月27日～6月4日セーフティガード活動 参加状況



2 セーフティガード活動時に気づいた点

(地区別の危険箇所、および注意が必要と思われる点について)

【永覚町地区】

- 交通ルールを守って、テキパキと行動していた。
- 自転車で勢いよく坂道を下っていた。
- 社宅の門が開くようになったため、気を付けてほしい。
- メグリア永覚店の歩道を、生徒5～6人でふざけながら下校していて、自転車に気付かなかった。
- 永覚の東詣の交差点は交通量が多く、信号無視する車もあるので危ない。

【永覚新町地区】

- 道に広がることなく歩いていた。暑くなると日傘や帽子などを着用してほしい。
- オカタ産業前の細い道で、縁石の上を歩いている生徒がおり、危険だと感じた。

【豊栄1区】

- 元気にあいさつしていた。交通ルールを守って歩いていた。(Tステージ前)
- 雨で車が多い中、話しながら下校していた。

【豊栄2区】

- ・自転車通学が並走していたり、前後左右の確認をせずに追い越しや、横断をしたりする場面があり、ヒヤッとした。
- ・狭い道で、道幅いっぱいに広がって歩いていたのが気になる。
- ・末野原駅前の坂道は、朝夕の送迎車がスピードを出していて危ない。
- ・朝、電車の時間が重なると、高校生とのすれ違いが多くなり、駅周辺の歩道がいっぱいになってしまって危ないと感じた。

【隣松寺地区】

- ・きちんと1列になって、通行することができていた。

【鴛鴨地区】

- ・楽しそうに下校する姿が見られた。
- ・あいさつをしっかりしてくれた。
- ・マリンスポーツの横断歩道では信号がなく、止まってくれない車もあるため危険。
- ・道路の両端に広がって下校しており、車の方が通りにくいうことがあった。
- ・生徒からのあいさつはなかなかない、声をかけるとあいさつしてくれる。
- ・横断歩道で立ち止まっていても、車が止まらないことが何度かあった。
- ・永覚アパート付近の道幅が狭く、車がよく通るので、車がいなくとも広がって歩かないほうがよい。歩行者も車も気を付けるべき。
- ・林道の道が死角になる。
- ・道の端に寄って下校できていた。

【御幸本町地区】

- ・横断歩道を渡るとき、曲がってくる車に注意する必要があると感じた。
- ・愛環沿いで、信号のない横断歩道の交通量が多く、危ない。
- ・声をかけると、恥ずかしそうにお辞儀をしたり、「ただいま」と言ってくれたりした。
- ・広がらず帰っていた。
- ・信号を守って、安全に帰っていた。

【幸町地区】

- ・信号のない十字路でのとび出し、一時停止を確認しないと事故のリスクが高まる。
- ・高速道路の高架下にトラックや車が停まっていて子どもたちが自転車で横断するときに見づらくて危ない。
- ・皆、きちんとヘルメットをかぶっていた。

【大林地区】

- ・横断歩道を渡る際に、止まってくれた車に会釈ができる生徒が多く、気持ちがいいなど感じた。
- ・エプロン～末野原駅間の道が狭い。
- ・1人や2人組での下校が多かったので、歩道をふさぐこともなく歩いていたのがよかったです。

今回のアンケート結果をもとに、今一度交通安全について各ご家庭でお話しいただけたらと思います。

本年度をもちまして、PTAの主催する「末野原セーフティーガード活動」は終了いたしますが、これからも末野原学区の子どもたちの安全を見守っていただけないと幸いです。

この度は、「末野原セーフティーガード活動」及び、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。